

(7) 町の歴史年表

明治元年	<ul style="list-style-type: none"> ・今の小野町は「陸奥国」に属し、江戸時代は幕領、笠間藩領、三春藩領などに分かれていた。 ・廃藩置県によって、今の小野町は白河県、笠間県、三春県の3つにわかれた。 <ul style="list-style-type: none"> ○白河県（飯豊村・吉野辺村・浮金村・小野山神村・雁又田村） ○笠間県（上小戸神村・下小戸神村・小野仁井町村・赤沼村・川籠石村・北田原井村・南田原井村・上羽出庭村・下羽出庭村・小塩村・和名田村） ○三春県（湯沢村）
4	<ul style="list-style-type: none"> ・11月2日、白河県は「二本松県」になり、笠間県・三春県は「平県」になった。 ・11月14日、二本松県は「福島県」になった。 ・11月29日、平県を「磐前県」と改めた。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・小塩村と下羽出庭村が合併して「塩庭村」になった。 ・郵便局ができた（県下で7番目）。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・今の小野町はぜんぶ「磐前県」に入った。 ・浮金小学校、飯豊小学校、新町小学校、田原井小学校などができた。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・「小野新町村」と正式に決める。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・磐前県、福島県、若松県をあわせて「福島県」とした。 ・郡山警察署小野分署ができた。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・赤沼村を小野赤沼と改めた。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・郡村制となり、三春町に郡役所がおかれた。
20	<ul style="list-style-type: none"> ・東北本線が仙台まで開通した(福島－上野間約9時間)。※明治21年 磐梯山噴火
22	<ul style="list-style-type: none"> ・町村制により、「飯豊村」「小野新町村」「夏井村」になった。
	<p style="text-align: right;">※明治27年 日清戦争はじまる。</p>
28	<ul style="list-style-type: none"> ・小野新町産馬組合ができた。
29	<ul style="list-style-type: none"> ・小野新町村は町制を施行し「小野新町」になった。
33	<ul style="list-style-type: none"> ・小野新町せり市場ができた。
明治35年	<ul style="list-style-type: none"> ・風水害で田村・石川・相馬などで死者102名、負傷者468名、家屋ぜんかい6,226棟。この年、凶作で皆無2,350町歩。
	<p style="text-align: right;">※明治37年 日露戦争はじまる。</p>
44	<ul style="list-style-type: none"> ・田村郡たばこ耕作連合会ができた。
大正4年	<ul style="list-style-type: none"> ・小野新町駅ができた（三春～小野新町）。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・磐越東線が平まで全通。
	<p style="text-align: right;">※大正7年 県下で米騒動</p>